

講義科目	:社会科学演習	単位数	:4
担当	:鷲尾 和紀	学習形態	:必修科目
		* 第2学年で履修	

講義の内容・方法および到達目標

本演習は、主としてサービス業を中心としたマーケティング戦略を学修します。今日サービス業が多数ある中、マーケティングにおいてサービスとは何か考える必要があります。そのためには生活者の価値観の多様化に対応した市場細分化によるターゲット分析とマーケティング・ミックスの実践をより深く理解することが求められます。またマーケティングを通じて自分のあり方を考えられることが本演習の狙いです。今までの知識と経験を合わせて、創造性・思考力・判断力・表現力を育みます。学生生活を通じて自己分析を行い将来に向けて成長を求めている人を望みます。

授業計画

第1回	マーケティングの基礎概念	第16回	目標管理シートの作成
2回	マーケティング戦略の意義	17回	論文の書き方
3回	サービスの4つの特性	18回	サービス業の企業研究
4回	サービス特性(発表・討論)	19回	動物CM起用について
5回	サービス業の企業研究	20回	動物CM起用(討論)
6回	サービス業の企業研究(討論)	21回	論文テーマの設定
7回	ペットボトルの価格設定	22回	論文の参考資料の集め方
8回	ペットボトルの価格設定 (発表・討論)	23回	レジ袋有料化に伴う、小売業プロモーション戦略の影響
9回	ペットボトルの価格設定 (発表・討論)	24回	レジ袋有料化に伴う、小売業プロモーション戦略の影響
10回	ポジショニング・差別化戦略	25回	論文テーマ報告
11回	ポジショニング・差別化戦略 (発表・討論)	26回	論文テーマ報告・討論
12回	市場環境の変化	27回	論文作業の取組
13回	シェアリングエコノミー	28回	論文テーマ報告
14回	市場環境の変化(発表)	29回	論文テーマ報告・討論
15回	シェアリングエコノミー(発表)	30回	論文報告会

教材・テキスト・参考文献等

鷲尾和紀 著『パーソナルファイナンシャル・サービス・マーケティング』発行：創成社、2016年
参考図書は必要に応じて講義中に紹介します。

成績評価方法

演習時の報告、発言、参加などを総合的に考慮し、さらに卒業論文をもって判断します。無断欠席は厳禁。

その他

マーケティング論・日本経済論を受講していることが望ましい。

希望者には、進路等の編入試験対策として面接の練習や過去問の分析を行います。資格取得について可能な限り支援いたします。